

村債の現在高

(60年度末)

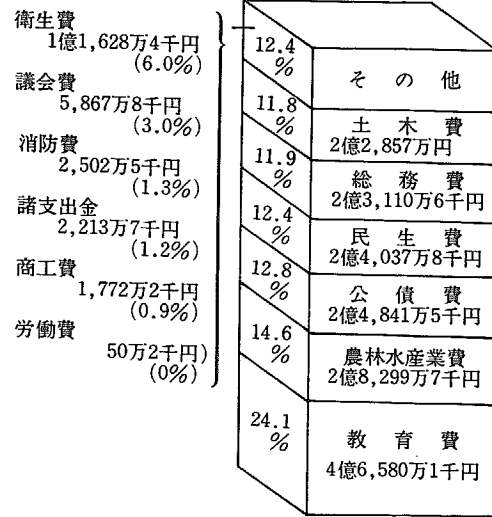
|               |            |
|---------------|------------|
| 義務教育施設(小・中学校) | 5億 477万円   |
| 道路・橋りょう・公園    | 5億 907万円   |
| 農業施設          | 2億9,752万円  |
| 役場庁舎          | 2億7,850万円  |
| 保育所           | 1億3,486万円  |
| 体育館用地         | 7,805万円    |
| ごみ埋立地         | 6,068万円    |
| その他           | 4,762万円    |
| 合計            | 19億1,111万円 |

豊かで住みよい村づ

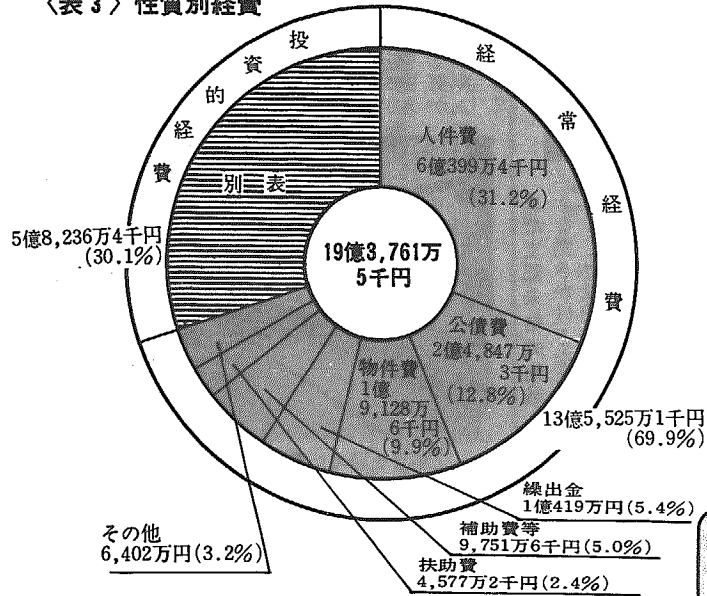
村の財政

お知らせします

〈表2〉歳出19億3,761万5千円



〈表3〉性質別経費



(別表) 投資的経費

|                                       |             |
|---------------------------------------|-------------|
| ○庁舎施設関連工事、交通安全施設                      | 449万円       |
| ○農道整備事業、かんばい事業、土地改良総合整備事業、農村総合整備モデル事業 | 2億675万3千円   |
| ○道路改良整備、水路改良工事、たん水防除事業、地盤沈下対策事業       | 7,053万6千円   |
| ○消防施設整備                               | 332万8千円     |
| ○中学校グランド整備、小杉コミュニティセンター建設             |             |
| ○村民プール補修工事、中学校給食室改修工事                 | 2億9,510万9千円 |
| ○その他                                  | 209万8千円     |

○村民一人当たり使ったお金 二二三、七九四円  
 (前年度対比十二・九%減)

○村民一人当たり借金残高 二一〇、八六九円  
 (前年度対比八・三%増)

めている農林水産業費が十四・六%と続いています。また、性質別経費(表3)をみますと、職員給与や議員など各種行政委員の報酬である人件費や物件費などの経常的経費が全体の六十九・九%、横中グラウンド用地取得、小杉コミュニティセンター建設や道路改良など投資的経費が三十一・一%となっています。おもな内容については、(別表)を参照ください。

(この決算見込みについては、今後、村議会で審議されることとなります。)

パパ、ママ、ボクらの交通安全

総務庁では日本交通福祉協会ほかの共催によって、「わが家の交通安全の作文」を募集しています。作文の内容は、例えば交通安全について話した内容や方法、実践していることなどです。ふるって応募ください。

○応募内容

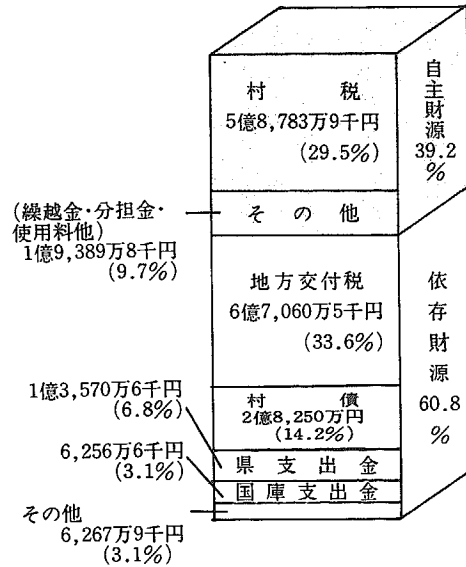
- 1) 作文の題材「わが家の交通安全」です。作品には内容にふさわしい題を。
- 2) 応募期間 七月一日から九月二十日まで(当日消印有効)
- 3) 応募区分
  - ①小学校低学年(一・二年生)
  - ②小学校中学年(三・四年生)
  - ③小学校高学年(五・六年生)
  - ④中学生
  - ⑤母親・一般
- 4) 応募方法
  - 四百字詰原稿用紙三枚(母親・一般の部は五枚)以内
  - 応募するときは応募区分住所・郵便番号、氏名、学級名、学年、学校所在地、(母親・一般の部は年齢、職業)を記載
  - 送り先
    - 〒100東京都千代田区霞が関一丁目 総務庁交通安全対策室交通安全作文募集係

くりをめざして

昭和60年度 決算見込み

一般会計

〈表1〉歳入19億9,579万3千円



みなさんの税金がどのように使われ、村の財政はどのように運営されているのかを、村民のみならずから知っていただくため、昭和六十年度の決算見込み(一般会計)をお知らせします。



今年3月完成した小杉地区コミュニティセンター

村税の内訳

|        |             |         |
|--------|-------------|---------|
| 村民税    | 2億6,951万7千円 | 29,738円 |
| 固定資産税  | 2億3,810万7千円 | 26,272円 |
| たばこ消費税 | 3,129万7千円   | 3,453円  |
| 電気・ガス税 | 2,871万5千円   | 3,168円  |
| 軽自動車税  | 739万円       | 815円    |
| その他    | 1,281万3千円   | 1,415円  |
| 合計     | 5億8,783万9千円 | 64,861円 |

(前年度対比 9.2%増)

【説明】

六十年一般会計の決算 五千八百万円余の黒字に

昭和六十年一般会計当初予算は、十八億七千万円、横越村の将来発展をめざす第三次総合計画に沿って事業計画が立てられ、横越中学校グラウンド用地取得、小杉コミュニティセンター建設などを重点施策としてスタートしました。

その後、八回の補正を行い決算額(見込み)で入ったお金(歳入)は、十九億九千五百七十九万三千円、出たお金(歳出)は、十九億三千七百六十一万五千円で、五千八百七十七万八千円の黒字となりました。

しかし、現在の国の財政状況が反映され、この自治体でも苦しいやりくりが強いられるように、当村においても厳しい財政事情となっております。増大する行政需要に対応するため、村財政の一層の効率的な運営で、健全財政を確保することが課題となっています。

年々増える借金返済で 苦しい村財政のやりくり

村に入ったお金をみてみますと(表1)、村民税など自分の村で確保できるお金(自主財源)は三十九・二%、これに対して、地方交付税や村の事業に対する国、県の補助金等、それに借金(村債)など依存財源は、六十・八%となっています。

この中でも、借金が十四・二%にもなり、借金をしなければ行政運営ができないという極めて苦しい地方財政の実情にあります。現在の借金残高は、一般会計だけで十九億一千一百一十万円にもなり、村民一人当たり二十一万三千七百九十四円の借金をしている勘定となり、苦しい村の台所といえます。

村から出たお金の状況は(表2)、横中グラウンド用地取得や小杉コミュニティセンター建設のあった教育費が二十四・一%、農村総合整備モデル事業などを進

|           |    |
|-----------|----|
| 8月の納税等    |    |
| 村民税       | 2期 |
| 国民健康保険    | 3期 |
| 下水道受益者負担金 | 2期 |

○ 9月6日まで  
 最寄りの警察署、駐在所へ

○ 受検資格  
 昭和34年4月2日から昭和44年4月1日までに生まれた男子で、高等学校卒業程度の学力を有する者。

○ 申し込み期限  
 9月6日まで

高校卒業警察官募集

新潟県警察では、昭和62年4月採用の警察官(高卒)を次により募集しています。

○ 受検資格  
 昭和34年4月2日から昭和44年4月1日までに生まれた男子で、高等学校卒業程度の学力を有する者。

○ 申し込み期限  
 9月6日まで

○ 最寄りの警察署、駐在所へ

郵便局からのお知らせ

○ 速達地域の拡大  
 全国的に速達地域の見直しが行われ、改善されたことにより、六月一日から横越郵便局区内(村内全域)は、速達区域となりました。

○ ポスト並びに切手販売所の変更  
 七月一日から次のとおり変更となりました。

横越下地区  
 渡辺三吉伊藤タバコ店  
 川根谷内地区  
 長谷部徳平新田見酒店